

ハンドボール NO. ~~17~~ (10/6, NO.14と差替) 21

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	か
----------	---

年月日	2022 年 10 月 6 日 (木)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	栃木県	大分県	B
前道市県	市町村	会場	回戦
栃木県	栃木市	日立栃木体育館	1回戦
前半	A 15	B 11	最終結果
	A 35	B 22	第1延長
	A	B	第2延長
	A	B	7m追加シヤフト
7m得点/総数	A 1/1	チームタイムアウト	
	1 2830	2 2016	3
	1 0651	2 0606	3
	B 0/0	7m得点/総数	

No.	栃木県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	大分県	G	W	2'	2'	D	DR
1	鎌木大輔							1	芳山直樹						
2	川田俊樹	2		1	1			2	岡 佑駿	2					
3	横倉祐貴			1				3	西岡晃誠						
4 c	伊集院聖悟	3						4	横山純一郎						
5	小田純矢	5						5	佐藤友哉	6					
6	武蔵京典	2						6 c	恩塚賢宜	3					
7	古川 巧	1						7	島村祐輔	1					
8	堀尾健太郎							8	豊田準之介	1		1			
9	岩崎滉大	8						9	三重野凌空				1		
10	齋藤諒恒	9						10	住吉 連	1					
11	猿山春仁	5						11	谷藤 要	8					
12	静谷 棕							12	井川湧太						

監督A	志賀 勇亮	監督A	秦 浩典
役員B	高橋 剛史	役員B	横山 純一郎
役員C	森山 翼	役員C	藤嶋 孝史
役員D	朝比奈 健太	役員D	大塚 優

A	志賀 勇亮	チーム役員A署名	秦 浩典	B
---	-------	----------	------	---

特記事項
なし

レフェリー	池淵 智一	檜崎 潔	池淵 智一	檜崎 潔
T D	宮澤 則夫	白石 淳	宮澤 則夫	白石 淳
MO	野平 健二郎		野平 健二郎	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

2第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体 試合結果・戦評報告書

競技日	10月6日(木)	試合番号	か	回戦	2
種別	成年男子	会場	日立体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
栃木県			大分県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
35	15	前半	11	22	
	20	後半	11		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評
<p>地元開催である栃木が声援を背負い、大分に大差をつけ勝利した。</p> <p>前半開始早々栃木⑨岩崎のサイドシュートや速攻により、連続4得点。大分も⑤佐藤のディスタンスシュートで巻き返すも、栃木⑤小田のポストシュートによる連続得点で点差を広げる。前半終盤、大分は機動力を生かし、速攻中心に追い上げを見せるも栃木⑩齋藤のロングシュートなどで序盤の点差を縮められず、11対15で前半を折り返す。</p> <p>後半は前半の勢いのまま指導権は栃木が握っていた。栃木⑩猿山を中心としたコンビネーションプレーが際立ち点差を広げていく。大分は逆転を狙い多彩な攻撃を仕掛けるも、栃木の運動したディフェンスの前に流れをつかみきれない。前半の勢いを保ち、35対22で栃木が勝利を飾った。</p>

	記載者氏名	高橋 祐衣
	送信日時	10月 6日(木) 13:21